



5/18. デスト卓話 阿南氏 カネル 2000年度の佐土原入門



佐土原ロータリークラブ週報



2004-2005年度R I テーマ

会長:林厚雄	会計:柳田光寛
副会長:岩切正司	会報委員長:宮原建樹
幹事:藤堂孝一	

第 879 回 平成 17 年 4 月 20 日 (水)

本日のプログラム

1. 点鐘
2. 食事の時間
3. ロータリーソング
「それでこそロータリー」
4. 四つのテストの唱和
5. 会長の時間
6. 幹事報告
7. ロータリー情報
8. 点鐘

第 878 回の記録 平成 17 年 4 月 13 日 (水)
☆会長の時間 会長 林 厚雄 君

久しぶりのこの例会会場です、特別休会と会場変更と合同観桜会で3週間ぶりです。4月2日・3日の特産祭りに出席された方はご苦労様でした。また、3日の日は合同観桜会と重なり忙しい日程でした。

特産祭りもお陰様で、思っていた以上成果が上がりました。佐土原クラブは、テントの中にロータリーの年表や、顔写真を貼った会員の紹介したポスターとロータリーを紹介するチラシ等を貼ってPRし、またロータリーについての簡単な問題を4項目出題してそれに答えて頂くと、景品を差し上げると言った内容で景品と一緒にロータリーを簡単に説明したチラシなどを用意しました。また、売り上げの益金をロータリー財團に寄付をする目的でお茶の販売を致しましたが、これも成果がありました。何と言いましても前者のクイズは、解答される時こちらから答えを教えるのですが、その度にうなずいて頂いておられたお客様が多くいたようですので、少しはロータリーの存在を知って頂けた事と思います。

また、その問題に参加された方は2日間の合計が242人でした、予想以上の成果でした。また特産祭り

も好天に恵まれまして大勢の人出がありました。

最近、アイポッドというコンピューター会社から販売されています携帯音楽プレーヤーがブームを呼んでいるそうです。中でも「シャッフル」は超小型で、チュインガム大の大きさで重さも20グラムあまりです。メモリーを使用し駆動系統がないので、激しい運動をしながらでも音楽が楽しめます。

これまでにも、ウォークマンやMDプレーヤーなど音楽が聴ける携帯機器はたくさんありました。アイポッドなどの携帯音楽プレーヤーは、持ち歩くことを意識しない大きさ、重さなので常にポケットに入れておけます。

大容量でたくさんの曲を記録できるので、CDやMDなどを持ち歩いて、取り替えるという手間を省きました。この一連の商品のヒットで、音楽を取り巻く環境は急速に変わりつつあります。今、この商品に注目しているのが自動車メーカーです。アイポッドとカーステレオを接続する周辺機器を続々開発、標準装備されるような勢いです。これが進めば、車にカセットプレーヤーやCDチェンジャーは不要になり、スピーカーにつなぐ装置さえ車にあれば、乗る人それぞれ自分のアイポッドをそこに置けばいいと言うことになります。このアップルはアイポッドというハードを販売する一方で、欧米ではインターネットによる音楽配信というソフトのビジネスを始めており、日本でも近々行う予定だそうです



アップル社 i Pod

例会場:石崎浜荘 0985-73-1913 事務局:〒880-0303 宮崎郡佐土原町東上那珂 10255 齋藤美喜代

例会日:毎週水曜日 12:30 ~ 13:30 TEL:0985-30-5766 FAX:0985-30-5788

幹事報告 幹事 藤堂孝一 君

1. 例会変更通知
なし
2. 宮崎南クラブの95歳の阿南さんから、当佐土原クラブに訪問させてほしいとの相談がありました
が、理事会の結果5月18日のゲスト卓話に決定しましたのでよろしくお願ひします。
3. 佐土原特産祭りに参加頂いた会員の皆さんには
大変お疲れさまでしたおかげで意義ある参加でした。
大勢の方にRCの説明、アピールが出来たと
思います。

出席報告 出席委員長 梶田與之助 君

会 員 数	29名
例 会 出 席 者	19名
出 席 率	66%
メークアップ者数	3名
修 正 出 席 率	73%
欠 席 者 数	

特産祭りが終わって 林 厚雄 君

特産祭りでは色々な経験を致しました。
一日目の日の朝はうす曇で時折日が射したりしまして、少し蒸し暑さを感じられました。祭りの開演は正午からでしたので、午前8時30分頃から準備に取り掛かり始めました。

藤堂幹事の特製の掲示板が届けられ、早速それを設置いたしました。その掲示板はさすが大工さんが作ったんだ、と言えるような立派なものでして今回だけではもったいない位の製品でした。

その掲示板に、年表やポスターを貼り付け、2脚の支給された机の上に販売するお茶や、クイズの商品などを並べ開演時間を持ちました。

正午になると、予定通り祭りが開演され中央のステージでは開演の催しが始まり、それに合わせて我々も今回新調したハッピを着てお客様を迎えることにしました。

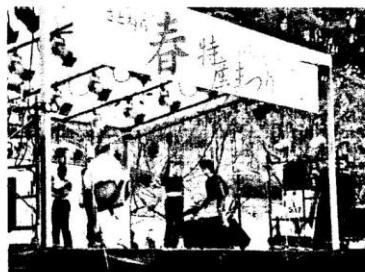
開演間もない頃は、お客様もステージ付近に集

中していく我々のいるテントには、まばらまばらにしか来られませんでしたが、時間が経つにつれポツポツとお客様がテントの前を訪れるようになりました。しかし我々のテントの前を「ここは一体なんじやろ?」と言わんばかりの目線で通過する人ばかりで「ちょっと覗いて見ようか」と言うような人も居なく、これでは出店した意味が無いと思ったので、通りに出て「簡単なクイズに挑戦してみませんか」と言いながら呼び込みを始めました。(繁華街の客引きではないんですけど)…

7割の方が最初は「イヤ結構です」とか「クイズは苦手です」とか言われましたが、少し強引に説得するとペンを執って頂けるようになりました。どちらかと言えば女性の方が多く来ていただきましたが、藤堂幹事が作製した木製のペン立ての景品が人気が良かったのでしょうか、一人のおばちゃんが何人もの人を連れてきて頂き、また、子供さん(小学生の高学年)も多く参加してくれました。

景品には、その木製のペン立てと、郡司会員より提供されました歯ブラシと今回、国際ロータリー100周年記念と佐土原クラブの文字の入ったボールペンを作りましたので、それを使いました。

夕方になると少し雲行きが怪しくなって来ましたので、客も少なくなったので、5時には店を閉めました。 続きは次回



次回予告

☆4月27日(水)
フォーラム
「ロータリー雑誌月間にあたって」

☆5月4日(水)
国民の休日

■ 四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか